

Moving entertainment Non-verbal performance

『ギア -GEAR-』 Ver.3.00

～日本発！日本初！ 京都で出逢える、感動エンターテイメント～

【小劇場では異例のロングラン公演を続ける『ギア -GEAR-』】

Ver.3.00 チケット発売開始！京都ロングラン公演、遂に2年目に突入！！】

観客が「いつでも」「低料金」で楽しめるコンテンツを提供したいと、2012年4月～2013年2月まで計298回にも及ぶロングラン公演を続けている『ギア -GEAR-』。改訂のための休演期間を経て、5月『ギア -GEAR-』がバージョン新たに帰ってきます！！演劇でもない！？ミュージカルでもない！サーカスでもない日本発・日本初のノンバーバルパフォーマンス『ギア -GEAR-』の最新情報です！！



■トピックス情報1

小野不由美『十二国記』シリーズ、水野良原作『ロードス島戦記 ファリスの聖女』、宮部みゆき『ドリームバスター』の挿絵、アニメ『ラーゼフォン』キャラクターデザインなどで、世界中にファンの多い作家山田章博が衣装デザインを手がけることが決定しました。
『ギア -GEAR-』の舞台である忘れられた廃工場、そこで働く人間型ロボット「ロボロイド」とかつてその商品だった「ドール」を、よりファンタジーに彩ります。

■トピックス情報2

NHK教育テレビ『みいつけた！』のオフロスキー役や『宇宙①コード』主宰、ダンスカンパニー『コンドルズ』メンバー・コント部分の脚本を全て担当、最近ではEXILEのMATSUによる一人舞台『MATSU ぼっち』の脚本・演出を担当するなど、マルチな才能を発揮する小林顕作が演出部に本格参戦することが決定しました。

■トピックス情報3

未就学児童（5歳以下）のチケットをすべて無料化することが決定しました。小さな子どもたちがよりよい舞台に触れる機会を『ギア -GEAR-』は提供していきます。

